

・日本と韓国と中国や東南アジア諸国連合などが参加する地域的包括的経済連携協定が 1 日に発効した。これをアルファベット 4 文字で( )という。カタカナ 6 文字で( )と読む。世界の国内総生産 (GDP) と人口の 3 割を占める巨大経済圏が生まれることとなった。

・リクルート事件で竹下内閣、女性スキャンダルなどで宇野内閣が相次ぎ倒れた後、1989 年 8 月に第 76 代首相に就任した人物が亡くなった。その人物とは( )氏である。1 月 9 日午前 4 時、老衰のため東京都内で 91 歳で死去した。湾岸戦争を受け、1991 年に自衛隊初の本格的海外派遣として機雷を除去する海上自衛隊掃海艇をペルシャ湾に送ったときの首相でもある。

・兵器自体の使用や開発、実験などを禁止する( )条約が発効しているが、1 月 22 日で 1 年が経った。現在日本はアメリカの( )の傘に守られている状態で、アメリカとともにこの条約には参加していない。

・南太平洋の島国( )で火山の大規模噴火が起きてから 22 日で 1 週間が経った。各国の支援が本格化するなか、( )政府が声明を発表し、国民の 8 割以上が火山灰や津波の被害を受けたと明らかにした。ちなみにこの国は、ニュージーランドの北北東、オーストラリア大陸の東に位置している。

・アメリカ合衆国のバイデン大統領は、( )が軍事圧力を強める( )情勢に対処するため、NATO (北大西洋条約機構) の部隊に米軍約 8500 人を短期間で派兵できる態勢を整えるように命じた。現在( )は軍事部隊を( )の近くに集めており、侵攻するのではないかと国際社会が懸念している。

・1 月 25 日に、全国の新型コロナウイルスの感染者が 6 万 2612 人にのぼった。デルタ株より感染力の強い( )株に置き換わって流行していると見られる。

・1 月に入り、( )がミサイル発射実験を繰り返している。この国の政治的リーダーは( )朝鮮労働党委員長である。

・28 日に、岸田文雄首相が( )島の金山を世界文化遺産登録に推薦すると発表した。ちなみに( )島は( )県にある。また、世界遺産を登録するのは国連教育科学文化機関であり、カタカナ表記で( )、アルファベット表記で( )という。

・日本と韓国と中国や東南アジア諸国連合などが参加する地域的包括的経済連携協定が 1 日に発効した。これをアルファベット 4 文字で **RCEP** という。カタカナ 6 文字で**アールセップ**と読む。世界の国内総生産 (GDP) と人口の 3 割を占める巨大経済圏が生まれることとなった。

・リクルート事件で竹下内閣、女性スキャンダルなどで宇野内閣が相次ぎ倒れた後、1989 年 8 月に第 76 代首相に就任した人物が亡くなった。その人物とは**海部俊樹** (**かいふ としき**) 氏である。1 月 9 日午前 4 時、老衰のため東京都内で 91 歳で死去した。湾岸戦争を受け、1991 年に自衛隊初の本格的海外派遣として機雷を除去する海上自衛隊掃海艇をペルシャ湾に送ったときの首相でもある。

・兵器自体の使用や開発、実験などを禁止する**核兵器禁止条約**が発効しているが、1 月 22 日で 1 年が経った。現在日本はアメリカの**核**の傘に守られている状態で、アメリカとともにこの条約には参加していない。

・南太平洋の島国**トンガ**で火山の大規模噴火が起きてから 22 日で 1 週間が経った。各国の支援が本格化するなか、**トンガ**政府が声明を発表し、国民の 8 割以上が火山灰や津波の被害を受けたと明らかにした。ちなみにこの国は、ニュージーランドの北北東、オーストラリア大陸の東に位置している。

・アメリカ合衆国のバイデン大統領は、**ロシア**が軍事圧力を強める**ウクライナ**情勢に対処するため、NATO (北大西洋条約機構) の部隊に米軍約 8500 人を短期間で派兵できる態勢を整えるように命じた。現在**ロシア**は軍事部隊を**ウクライナ**の近くに集めており、侵攻するのではないかと国際社会が懸念している。

・1 月 25 日に、全国の新型コロナウイルスの感染者が 6 万 2612 人にのぼった。デルタ株より感染力の強い**オミクロン**株に置き換わって流行していると見られる。

・1 月に入り、**北朝鮮**がミサイル発射実験を繰り返している。この国の政治的リーダーは**金正恩** (**キム ジョンウン**) 朝鮮労働党委員長である。

・28 日に、岸田文雄首相が**佐渡島**の金山を世界文化遺産登録に推薦すると発表した。ちなみに**佐渡島**は**新潟**県にある。また、世界遺産を登録するのは国連教育科学文化機関であり、カタカナ表記で**ユネスコ**、アルファベット表記で **UNESCO** という。